



# 月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団  
月ヶ瀬公民館  
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地  
TEL&FAX 0743-92-0346  
発行人 館長 藤田美佳

奈良市内の公民館・生涯学習センターは、6月9日から通常開館しています。



3月からの利用自粛期間と4月の緊急事態宣言以降の臨時閉館期間中は、みなさまにご不便をおかけしました。6月9日から通常開館しております。

## 生涯学習センター・公民館の使用にあたって（お願い）奈良市地域教育課

新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」の解除を受け、6月9日(火)から使用を再開いたしますが、施設を安全に使用していただくとともに、感染拡大防止の観点から、引き続き、3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避けるとともに、手洗いや人と人との距離の確保などの基本的な感染対策を継続いたします。情勢の変化に対応しつつ、皆様の命と健康を守ることを最優先に運営してまいりますので、新型コロナウイルス感染症にかからない・うつさないために、ご協力をお願いいたします。

人が集まる場の適切な感染予防対策をお願いします

- 来館前には体温を測り、37度以上の熱がある場合や、軽度であっても咳・咽頭痛の症状があるなど体調のすぐれない方は使用できません。
- こまめな手洗い・手指の消毒・咳エチケットなどの予防対策をお願いします。
- マスクは必ず着用してください。
- 使用者名簿の作成にご協力ください。
- 水分補給を除く飲食は行わないでください。水分補給の際には、対面や会話を避けてください。

案内文の一部を抜粋して掲載しました。利用時の注意点や使用の可否に関わる公民館活動の具体例については、地区内各団体様宛に文書を送付し、また館内に掲示しておりますので、申請や利用の際にご確認下さい。  
※公民館の玄関には消毒用アルコールを設置しておりますので、手洗いもしくは手指のアルコール消毒のうえ、入館していただけますようお願いいたします。ご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## こんな講座がありました！ 7千田舎暮らし 梅干し作り 6月17日

梅畑で自ら梅を採って、梅干し作りをする毎年人気の講座です。今年度も徳家眞さんに講師をお願いしました。

竹の子掘り（4/24）、実山椒の醤油煮（6/4）が臨時閉館中で中止となったため、今年度最初の講座となりました。15人の定員でしたが、受講中の人と人との距離を確保するため、10人に限定して開催しました。応募者は25人でした。





## 図書室のご案内



臨時休館中に図書室の整理をしました。わずかな変化ですが、利用しやすいように工夫しました。お気づきの点があれば、お気軽にお知らせください。また3月末に30冊の新刊が入荷しています。リクエストして下さった本を心待ちにしてくださっていた方が、早速借りていってくださったり、図書室に寄って下さったりして、うれしく思います。以下、職員による新刊図書の紹介です。貸し出しの参考になれば幸いです。

### 唯川恵『みちづれの猫』

人生に傷ついたとき、猫に寄り添われ、救われてきた女性たちの体験談です。動物たちと人間との魂の触れ合いについて、この本を通して理解できると思います。(佐々木栄)

### ブレイディみかこ『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』ノンフィクション本大賞受賞作

英国に20年住んでいる作者の息子の中学校生活を描いたノンフィクション。英国のリアルな環境や様々な人種の集まる学校での出来事が、こんなにも新鮮で面白いものとは思わなかった。こどもの素直な感覚や行動に改めて感動した。また日本しか知らない私にとって勉強になった。世界観が広くなるといった。ぜひ、中学生だけでなく大人にもおすすめしたい。忘れかけた中学生時代の気持ちや感覚を少し思い出させてくれるかも。(上田久仁子)

チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』韓国で100万部を超え、日本でも本著を自分のこととして捉えるムーブメント(NHK目撃! にっぽん「キム・ジョンと女性たち〜韓国小説からの問いかけ」2019年8月)が生まれた話題の書。韓国では、男性が関心を持つ動きもみられた影響力を持つ一冊。(藤田美佳)

川越宗一『熱源』第162回直木賞、本屋が選ぶ時代小説大賞2019受賞作。史実を元に樺太アイヌの闘いと冒険を描いた長編小説。久しぶりに、読み応えのある一冊に出会った。タイトル通り「熱」を実感する。登場人物一人一人の熱情から、生へのエネルギーを感じられる。金田一京助や白瀬矗、ピウスツキといった歴史上の人物とアイヌとの関わりの描き方が興味深い。アイヌを主人公とした人気漫画『ゴールデンカムイ』のファンなら、文字の小ささや、本の厚さに負けずに、ぜひトライして欲しい大作。(藤田美佳)

## 移動図書館

毎月第3金曜日午後1時10分～1時50分

前年度までと時間が異なりますので、ご注意ください。



### 【7,8月の講座・事業予定】

7/4(土) 9:30-11:00

女性学級・ヨガ

8/1(土) 10:00-11:00

茶芽っ子クラブ・竹細工

8/12(水) 19:00-20:30

茶芽っ子クラブ・夏の星空を  
見てみよう

8/14(金) 10:00-12:00

なつやすみえいがまつり  
「ドラえもん」

|              |   |                |     |                |    |               |     |               |     |              |    |               |     |              |    |              |    |             |    |              |     |              |    |                 |    |               |    |             |    |             |    |                |    |              |    |               |    |
|--------------|---|----------------|-----|----------------|----|---------------|-----|---------------|-----|--------------|----|---------------|-----|--------------|----|--------------|----|-------------|----|--------------|-----|--------------|----|-----------------|----|---------------|----|-------------|----|-------------|----|----------------|----|--------------|----|---------------|----|
| 紫陽花のまだ色淡く顔揃う | 卓 | 墨色に昏れゆく里や梅雨の入り | ますみ | 夏空へぶれぬノックや子の返球 | 孝雄 | 薫風や飛行機雲のゆつくりと | ふみ子 | 波の先春惜しみつつ光りけり | ちず子 | 田植日や幼な加はる四世代 | 和代 | 茶畑の畝あをあとと日を零す | 由姫子 | 友元気若葉の中に猫の住む | 昭子 | 年毎に領地を広げ著莪の花 | 豊美 | 旅終へて家の貌となる燕 | 雍子 | 里道はみんな知合ひ風薫る | かつ野 | 風やはし北半球に夏が来て | 旅人 | そろそろと出かけたくなる五月晴 | 利明 | 彩りや赤白ピンクさつき咲き | 繁夫 | 風みどり隣の街の通行証 | 節子 | 究極は青葉若葉の片田舎 | 月城 | 菖蒲葺くことばも死語に風渡る | すま | 農道の続くカーブや山躰躰 | 新哉 | 頂きし新茶の友へ駄句を練る | 残照 |
|--------------|---|----------------|-----|----------------|----|---------------|-----|---------------|-----|--------------|----|---------------|-----|--------------|----|--------------|----|-------------|----|--------------|-----|--------------|----|-----------------|----|---------------|----|-------------|----|-------------|----|----------------|----|--------------|----|---------------|----|

### 月ヶ瀬俳句会【五月】

